製品名: RNF20 (12E8) ウサギモノクローナル抗体
カタログ番号: AMRe17291
研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4℃、長期保存は-20℃で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:200,IP 1:50-1:100
分子量	114kDa

抗原情報

遺伝子名	RNF20
別名	BRE1-A; hBRE1; RING finger protein 20; E3 ubiquitin-protein ligase BRE1A; RNF20;
遺伝子 ID	56254.0
SwissProt ID	Q5VTR2
免疫原	ヒト RNF20 の合成ペプチド

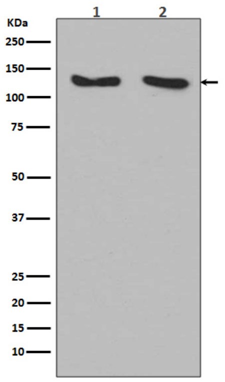
背景

RNF20は、ヒストンH2Bのモノユビキチン化とヒストンH3のメチル化を媒介するE3ユビキチンリガーゼタンパク質です。E2酵素UBE2E1/UBCH6と連携してユビキチンリガーゼ複合体を形成し、ヒストンコードおよび遺伝子制御において中心的な役割を果たします。Hox遺伝子の転写活性化に必須です。RNF20/40 E3ユビキチンタンパク質リガーゼ複合体の構成要素であり、ヒストンH2Bの「Lys-120」（H2BK120ub1）のモノユビキチン化を媒介します。H2BK120ub1は、エピジェネティックな転写活性化のための特異的なタグを付与するだけでなく、ヒストンH3の「Lys-4」および「Lys-79」のメチル化（それぞれH3K4meおよびH3K79me）の前提条件でもあります。ヒストンコードと遺伝子制御において中心的な役割を果たします。RNF20/40複合体は、E2酵素UBE2AまたはUBE2Bと共働してH2Bユビキチンリガーゼ複合体を形成します。UBE2E1/UBCHとの共働については矛盾する報告があります。Hox遺伝子の転写活性化に必須です。おそらくp53/TP53によってリクルートされ、MDM2プロモーターにリクルートされ、転写コアクチベーターとして機能します。癌細胞においてPA2G4アイソフォーム2のポリユビキチン化を媒介し、プロテアソームを介した分解を誘導します。

研究分野

-

画像データ



（1）293細胞溶解物、（2）HeLa細胞溶解物におけるRNF20発現のウエスタンブロット解析。